

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	重度化や終末期について、契約時に事業所として「できること・できないこと」を口頭で説明し同意を得ている。看取りができないこと、入居者様の高齢化に伴う生活支援の見直し・退所を含めたサービス検討が課題となる。	看取りへの環境整備を現在の主治医間との話し合いを行う。重度化に伴う、サービス提供や職員支援を勉強会を研修を行い、知識の全職員周知を目指す。	研修への意欲的に参加と取り組み。主治医との話し合いによる、事業所のできること・できないことを明確に決めて、書面化。文章として提示し、家族様への説明を行い同意を得る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。